

前略仕候 先日ハ琵琶湖畔
 御別荘にて御手厚き御馳
 走に相成 春宵不知深
 勝手のみいたし久方ぶりにて
 大酔候 御礼申上度候
 二十三日東上 遊びに追はれて
 昨夜おそく帰宅いたし候
 次第 勝手に延引申訳
 無之候 御別荘ハ鎌倉
 山といひ琵琶湖といひ
 景勝第一を探左お心の
 ままに築庭 天才のほど
 驚人申候 老生なぞには
 考へも及ばぬことのみにて
 ほとほと感入申候 此点になると

前略仕候 先日ハ琵琶湖畔
 御別荘にて御手厚き御馳
 走に相成 春宵不知深
 勝手のみいたし久方ぶりにて
 大酔候 御礼申上度候
 二十三日東上 遊びに追はれて
 昨夜おそく帰宅いたし候
 次第 勝手に延引申訳
 無之候 御別荘ハ鎌倉
 山といひ琵琶湖といひ
 景勝第一を探左お心の
 ままに築庭 天才のほど
 驚人申候 老生なぞには
 考へも及ばぬことのみにて
 ほとほと感入申候 此点になると

無之候 御別荘ハ鎌倉
 山といひ琵琶湖といひ
 景勝第一を探左お心の
 ままに築庭 天才のほど
 驚入申候 老生なぞには
 考へも及ばぬことのみにて
 ほとほと感入申候 此点になると
 雅俗山荘なぞは俗事
 山荘と言ハレルノデハナイカと
 冷々いたし居候 お招して御
 批評を受ける勇氣
 も無之 閉止此了にて候 乍陰
 勞被下度 拝紙 不取敢御礼
 申上度如此に御座候 三月三十日
 長尾様
 御奥様